

# ★チャレンジ! 夢に向かって★

\* ~ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成~

## 「動」の前期から「静」の後期へ

今日から後期がスタートしました。校内では朝から「おはようございます」という心のこもった明るいあいさつが飛び交っていました。元気にあいさつする子どもたちの姿をみて、心の底から「うれしいな」と思いました。後期初日からたくさんの元気なあいさつや笑顔に触れて、元気をもらいました。

前期は4月8日(月)に〇〇〇〇さんが入学してから前期終業式までの107日間、全校児童28名で学校生活を送ってきました。前期を振り返り、前期を漢字一字で表すとすれば、私は「動」という漢字を思い浮かべます。6年生は修学旅行、5年生は宿泊学習、1~4年生はフィールドワークなどの校外での活動、そして学校では運動会やマラソン大会、全校音楽劇練習など様々な活動を通して一人一人が成長した前期でした。

後期は6年生が3月15日(土)に卒業するまで、全校児童28名で学校生活を送るのは91日間です。後期を漢字一字で表すとすれば、私は「静」という漢字を思い浮かべます。6年生は中学校へ、1~5年生は一つ上の学年へとつながる学期が後期です。つまり、4月からの令和7年度に一人一人がよい成長するためには、これからの後期の過ごし方が重要になるということです。そこで、後期は教育内容の質を高め、学習面での基礎・基本の徹底を図りたいと思います。特に10月中旬からの秋の期間は、1年の中で最も落ち着いて学習に取り組める時期です。11月10日(日)に全校音楽劇もありますが、メリハリのある教育を進めていく必要があると感じています。学校行事が1年中継続して休みなく続くようでは勉強どころではありません。学校全体が浮ついた雰囲気ではなく、子どもたち一人一人が学習に向けての大きな目標をもって取り組めるようにするとともに、授業の充実を図り、学習効果を上げていきたいと考えています。

さて、10月11日(金)の前期終業式の際、2年生3名が前期に頑張ったこと、後期に頑張りたいことを発表しました。〇〇〇〇さんは、前期に頑張ったこととして「1年生の味方のような2年生になったことと道徳では登場人物の気持ちを考えて、できたこと」と振り返り、後期に頑張りたいこととして「国語と算数のテストを頑張り、もっともっと勉強して100点をとりたい」と発表しました。〇〇〇〇さんは、前期に頑張ったこととして「国語で役になりきって読んだことと毎日学校に来て決まった係を元気にできたこと」と振り返り、後期に頑張りたいこととして「全校音楽劇で役になりきることとスキー教室で最初から自分で滑りたい」と発表しました。〇〇〇〇さんは、前期に頑張ったこととして「不思議なマジックを準備する係を頑張り、みんなで喜んでもらったこと」と振り返り、後期に頑張りたいこととして「自分からあいさつをすることと先生だけでなく、友達にも明るいあいさつをしたい」と発表しました。緊張する中で、3人とも原稿を見ないで全校児童の前で堂々と発表する姿はとてもすばらしかったです。

保護者の皆様におかれましては、前向きな気持ちで後期の学校生活に向かえるようお子さんと後期の目標について話し合ってくださいと思います。よろしくお祈りします。

